

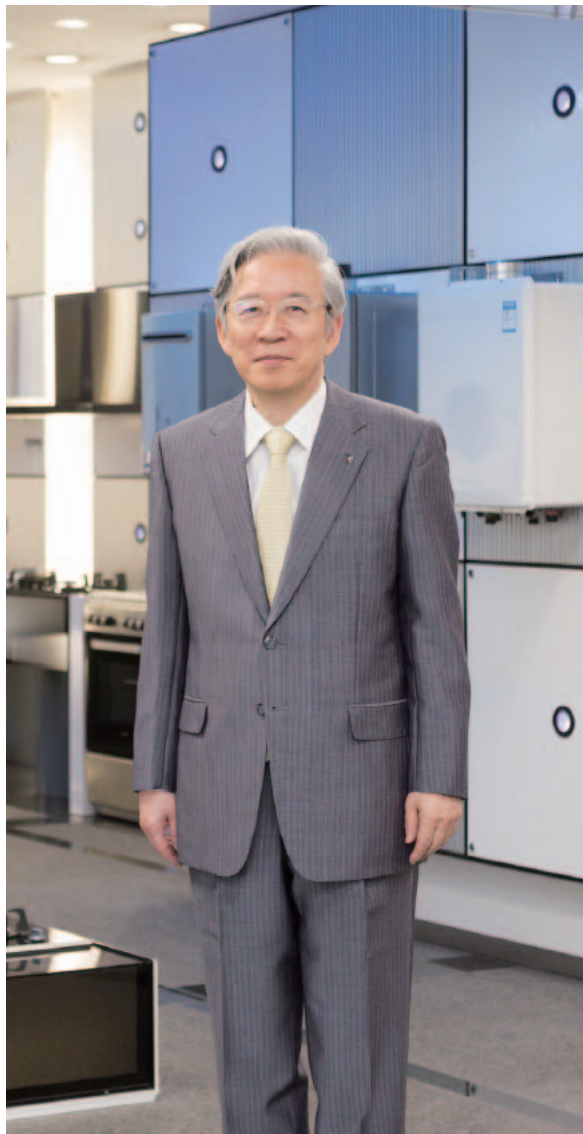


株主通信50号 第69期 報告書  
(2018年4月1日～2019年3月31日)

**Rinnai**

証券コード 5947

## 健全で心地よい暮らし方を創造します。



平素は格別のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

当社第69期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)における営業ならびに決算の概況と今後の戦略につきまして、ご説明申し上げます。

当期におきましては、当社グループは当期を初年度とする中期経営計画「G-shift 2020」を推進しています。「熱と暮らし」「健康と暮らし」をキーワードに、グローバル市場で生活レベルの向上に寄与していくことや、既存商品やサービスの提供だけでなく、自社のコア技術に新しい技術を取り込み応用発展させた独自の商品・サービスを創出すべく、新しい取り組みを進めてまいりました。販売面につきましては、中国やアメリカなどの海外事業が順調であったことで増収となりましたが、損益面では、国内で高付加価値商品が伸び悩んだことや海外で販売促進費が増加したことなどによって、当社グループの営業利益は減益となりました。この間、遺憾ながら当初通期業績計画を修正いたしました。この結果、当期の実績は、売上高3,480億22百万円(前期比0.3%増)、営業利益308億79百万円(前期比6.0%減)、経常利益333億18百万円(前期比2.8%減)、親会社株主に帰属する当期純利益204億80百万円(前期比3.4%減)となりました。なお、期末配当金を前期比2円増配の1株につき48円、年間配当金では前期比4円増配の94円とさせていただきます。

当社グループは2020年の創業100周年を控え、グローバルブランドとしての価値向上をめざし、2019年4月1日にリンナイ(Rinnai)ロゴを一新するとともに、リンナイブランドがお客様と社会へ約束する言葉として、ブランドプロミス「Creating a healthier way of living」を制定いたしました。以下では、当社グループの中長期ビジョンと中期経営計画の進捗についてご説明いたします。

代表取締役社長

内藤弘康

## 2019年3月期の振り返り:国内市場

## 厳しい国内環境が続くも、高付加価値商品でガスの強みを訴求

中期経営計画「G-shift 2020」初年度におきましては、国内では、エネルギー自由化に伴うエネルギー事業者間の顧客獲得競争や、オール電化攻勢の再燃、他社との価格競争の激化、原材料費価格の高止まりなど、複数の要因により、期中には厳しい事業環境が続きました。

しかし下期以降、商品全般において開発、生産、営業部門が一体となって、消費者への付加価値を高めつつ、原価低減により収益性も高めた新商品へモデルチェンジを実施しています。一例として、2019年3月に発売したガス衣類乾燥機「乾太くん」8kgタイプは昨今の大容量ニーズに応えつつ価格

を抑え、なおかつ収益性も高めた新商品です。スピード乾燥を特長とするガス衣類乾燥機は、家庭用として非常に満足度の高い商品ですが、近年では加えて業務用での利用も増えつつあり、人手不足に悩む介護施設などでご好評いただいています。

近年、共働き世帯の増加を背景に、リンナイは「ラク家事」をキーワードに家事の時短化に貢献する機器として、前述のガス衣類乾燥機、自動調理機能付きのビルトインコンロ、清掃しやすいレンジフード、食器洗い乾燥機、浴室暖房乾燥機など各種商品の長を訴求し、ご好評いただいています。実際に使用していただくと利便性を実感していただける消費者も多く、SNSなどを活用してエンドユーザーにガスの魅力を伝える取り組みも行っています。

## 中期経営計画「G-shift 2020」

(G=Global、Generation、Governance)

## 3つの「G」で新生リンナイへのシフト

### Global グローバル

グローバルネットワークを生かした  
戦略推進と世界に通用する  
ブランドへのシフト

## 「G-shift 2020」

100年培った伝統を継承しつつ  
常識を打ち破る  
新たな世代へのシフト

時代に沿った経営体制と  
企業成長を促す  
組織構成へのシフト

### Generation ジェネレーション

### Governance ガバナンス

## 5つのグループ共通テーマ

1. ブランディングの推進
2. 長期ロードマップの策定と共有
3. 事業領域の拡大
4. 経営資源の最適配分
5. 業務効率と経営の質的向上

## 3つのプロセス改革

1. 商品企画プロセス
2. 海外事業運営プロセス
3. ジャストインタイム生産プロセス

### 中期経営計画 数値目標 (単位:億円)

連結	2019年3月期	2020年3月期		2021年3月期		
	(実績)	(当初計画)	(今回計画)	(当初計画)	(今回計画)	
売上高	3,480	3,880	3,560	4,100	3,720	
売上高内訳	国内	1,725	1,830	1,760	1,850	1,785
	海外	1,755	2,050	1,800	2,250	1,935
(海外比率)	50.4%	52.8%	50.6%	54.9%	52.0%	
営業利益	308	390	320	420	340	
営業利益率	8.9%	10.1%	9.0%	10.2%	9.1%	

2019年3月期の振り返り: **海外市場**

**アメリカ、中国等の戦略市場における海外事業が好調に推移**

米国においてはリンナイアメリカが、新商品 SENSEI シリーズなど、高効率ガスタンクレス給湯器を積極的に展開しています。2018年4月から米国ジョージア州のグリフィン工場(賃借)でタンクレス給湯器の現地生産を開始し、同年9月には本社オフィスを従来からの3倍に拡張し、開発、試験や研修機能を充実させました。さらに2021年稼働をめざして建設を進めているグリフィン工場では、タンクレス給湯器20万台/年の生産体制を構築してまいります。中国市場については、ガス給湯器、ビルトインコンロ、レンジフード、ボイラーなど多角的な商品を展開しています。米中貿易対立の影響で2018年末から経済状態の不透明感があるものの、日本で培った合理的な商品設計や生産技術・システム等を武器に、機能が高くコスト的にも優れた商品を今後も中国で展開していくと自負しています。



事業領域の拡大に向けて

**新領域の発掘に向けてマーケティング活動を国内外で着手**

国内外において既存ビジネスの拡充に取り組む一方で、中期経営計画「G-shift 2020」におけるテーマである事業領域の拡大にも着手しています。当社グループはグローバル市場で「熱と暮らし」「健康と暮らし」をキーワードに、独自の商品・サービスを提供していくことを中長期ビジョンとして掲げました。2018年4月に設置したビジネス企画部は、既存事業における新商品開発を手掛ける開発本部と組織を切り離し、中長期的な視点での新しいビジネスのマーケティングおよび企画を担っています。今後は独自のビジネスモデルの創出、他社との協働による技術革新、新規技術の用途開発、またM&Aによる異業種への参入も含めて広い選択肢で事業領域の拡大を進めてまいります。また海外では、リンナイアメリカにて新たな事業領域の拡大を目的としたマーケティングセクションを新設しました。その他、リンナイオーストラリアにおいても過去から冷暖房機メーカーのプライビス買収などM&Aにて、自立的に事業領域を広げてきました。既存ビジネス領域であるガス機器、熱エネルギー機器にこだわらず、新分野での事業開拓を進めます。

事業領域を拡大する背景には、これからの中長期的なグループ成長に向けて体質転換が不可欠であるとの認識があります。新ロゴを含むブランド戦略についても同様で、次に述べるとおりです。

## ブランド戦略

### これからのリンナイブランドの世界観を表現する ロゴに一新

当社は2020年の創業100周年を控え、グローバルブランドとしての価値向上をめざし、2019年4月1日にリンナイ(Rinnai)ロゴを一新し、併せてリンナイブランドの世界観を表現する基本デザイン要素(VI:ビジュアルアイデンティティ)を刷新しました。今回のVIの刷新は単なる視覚的要素の変更にとどまらない、ブランド戦略の転換を意味します。

リンナイを取り巻く環境は、国内では人口減少、消費行動の変化、エネルギーの自由化を背景に厳しい状況が続き、中国、アメリカを中心に好調に市場が拡大する海外においては海外メーカーとの競争が激化しています。こうしたなか、グローバル企業としてのブランド強化が不可欠と考えています。

従来のリンナイに対するイメージ「安全・安心」「信頼性」「高品質」「環境(性能)」を強みとして維持しつつ、2020年の創業100周年、その先の2030年を見据えて、「上質」「一流」「プレミアム」「グローバル」「ぬくもり、温かみ」などのブランドイメージを付加し、世界の市場で“リンナイブランド=高付加価値、リンナイブランドだから手に入れたい”というブランドを確立いたします。

これからのリンナイブランドを確立するにあたっては、従来の事業の枠にとらわれず、「ガス」による熱に加えて「電気」による熱、「温める」技術に加えて「冷やす」技術、そして「熱」と暮らしに加えて「健康」と暮らしを事業のキーワードと考えています。既に2019年3月に厨房機器においてフラッグシップモデル「G:(ジー)」ラインに、IHクッキングヒーターのラインアップを追加したほか、4月には日本医学会総会「健康未来EXPO2019」に出展して健康への貢献を切り口として商品をご紹介するなど、新たな取り組みを開始しています。今後はさらにプロダクトだけでなくサービスも含めて、健全で心地よい暮らし方を創造することを企業使命として事業を展開してまいります。

## 人材育成

### 社内風土を活性化し、チャレンジ思考を育てる

ブランドプロミスを念頭に置き、これからのリンナイのために社内の活性化を強く意識しています。新しい方向に柔軟に向かい合うチャレンジ思考で、自発的に考える社員を育てるべく、人事制度の改革と、多様な働き方の促進や生産性の向上をめざして、全社的な働き方改革にも取り組んでまいります。

従来のロゴ

Rinnai

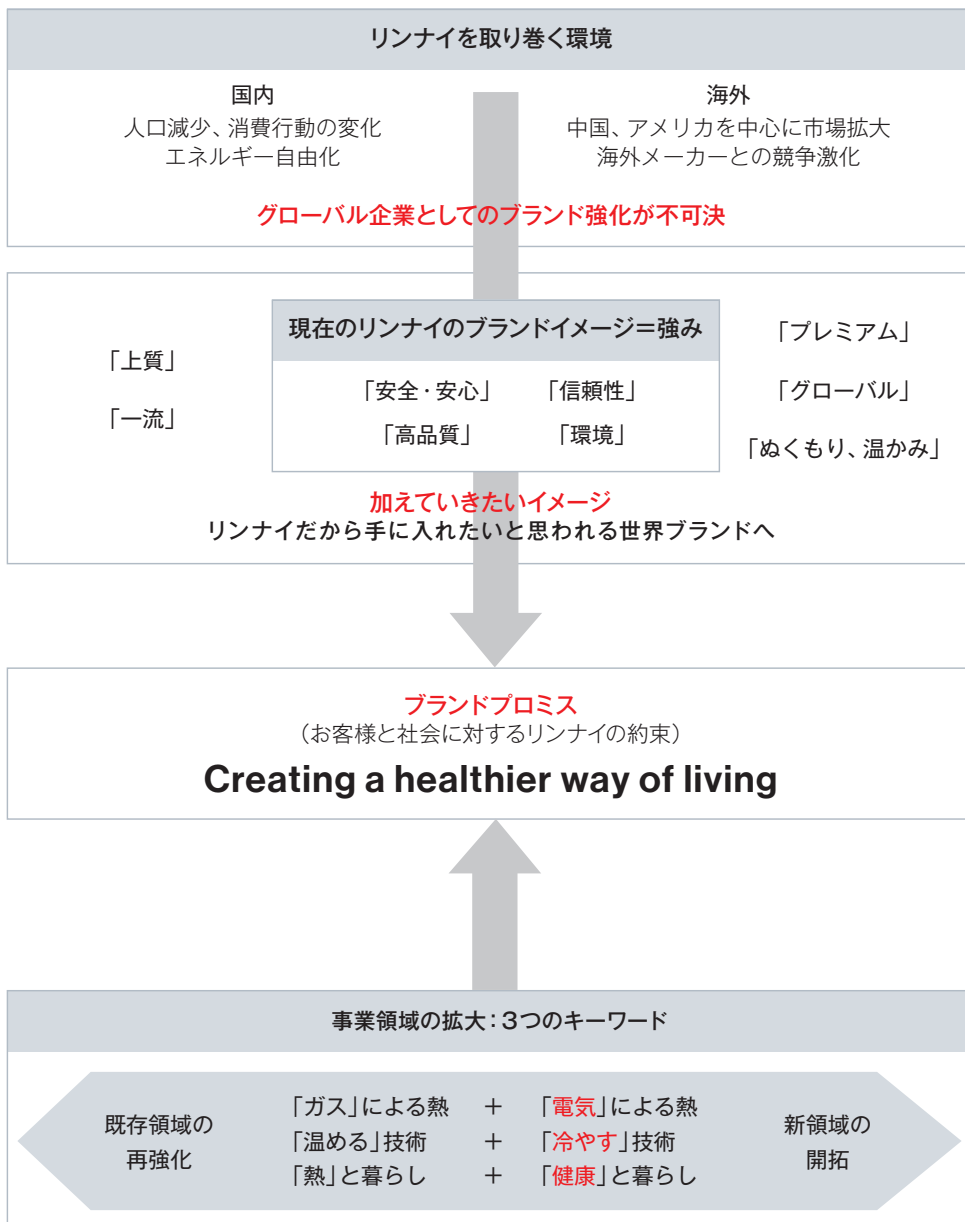


新ロゴ

Rinnai

新しいリンナイロゴは、しっかりとした骨格の現代的なゴシック体のフォントに、従来よりもやや幅広い形状を持たせました。角を丸めたデザインは、伸びやかで親しみやすく人間的な雰囲気を持ち、これからの世界にHealthierな生活を創造していくリンナイブランドを表現しています。

# リンナイの経営戦略





## ESG経営

**リンナイの強みを基盤に社会に寄与し続ける**

一連の改革において、従来から高くご評価いただくリンナイの強み「安全・安心」「信頼性」「高品質」「環境(性能)」については、成長の基盤として維持・強化していかなければなりません。特に、省エネ給湯器等の普及によるCO<sub>2</sub>排出量削減など環境への貢献、品質の高い商品の提供は、ESG経営の観点からもリンナイにおける社会的役割と認識しています。

リンナイの家庭用ハイブリッド給湯・暖房システムECO ONE(エコワン)は、ガスのエコジョーズと電気のヒートポンプを組み合わせ実現した業界最高レベルの熱効率など高い環境性をご評価いただき、販売台数を増やすとともに、COOL CHOICE LEADERS AWARD 2018「環境大臣賞」を受賞しました。またZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)向けセミナーを開催するなどZEH普及活動にも取り組んでいます。

ステークホルダーの皆様へ

**次の100年に向けて成長戦略を進める**

リンナイの海外事業は現地生産・現地販売を基本方針に、各国の(食・住)文化の向上など「現地社会への貢献」を最優先として事業を展開しています。この成り立ちから、リンナイは現地との密接な連携をもとに公正な労務管理に努めてまいりました。今後リンナイは中期的に海外売上高3,000億円、海外売上高比率60%をめざしており、人権問題や地政学リスクなど様々な観点をふまえ、継続的なコンプライアンス、ガバナンスの整備に努めてまいります。

当社は2019年3月期にて連続17期の増配を継続いたしました。リンナイは短期的ではなく中長期的な視野で事業成長を継続し、安定的な株主還元を基本方針とする点につきましては変更ありません。

創業100周年事業スローガン・ロゴ

周年スローガン

周年ロゴ

つないだ情熱を  
次の100年へ。



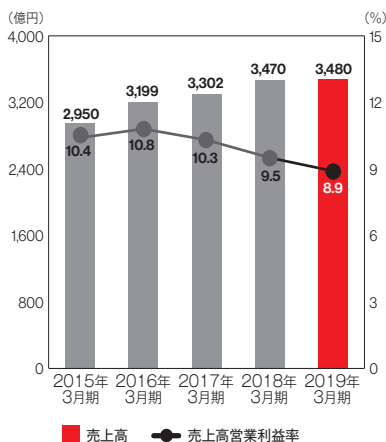
国内では厳しい環境が続きますが、グローバル市場でのリンナイブランドの成長に引き続きご注目いただきたく存じます。創業100周年から次の100年に向けて株主価値向上に向けた取り組みを着実に進めてまいります。今後とも株主の皆様にはご理解とご支援を賜りたくよろしくお願い申し上げます。



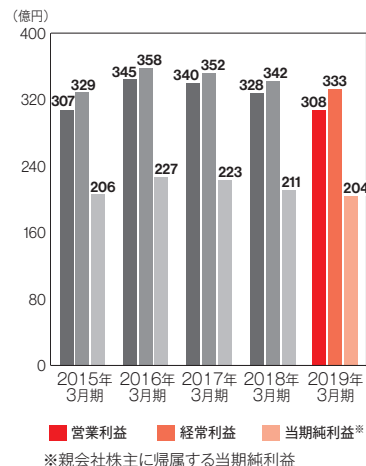
## 2019年3月期のポイント

- 売上が過去最高を更新
- 中国、アメリカでの給湯機器販売が好調で売上高は9期連続の増収
- 1株当たり配当金は94円、17期連続の増配

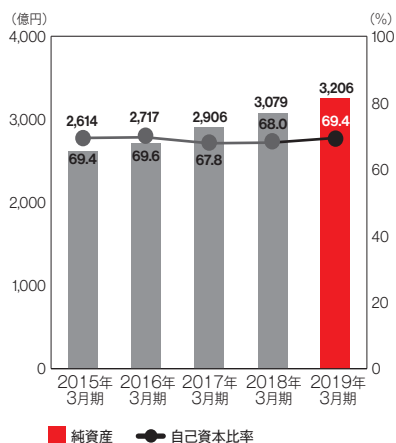
### 売上高、売上高営業利益率



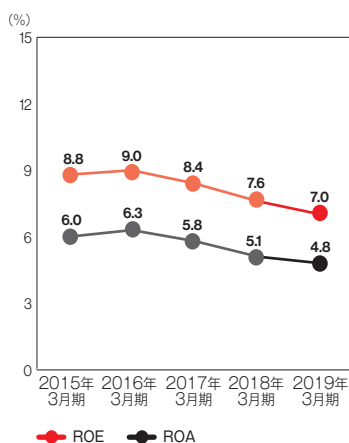
### 営業利益、経常利益、親会社株主に 帰属する当期純利益



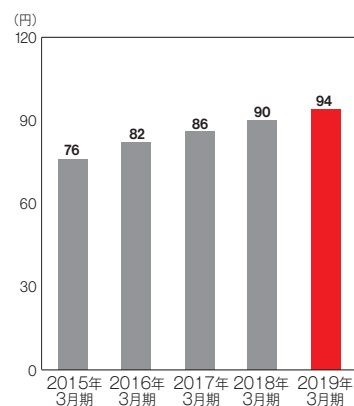
### 純資産、自己資本比率\*



### ROE、ROA\*



### 1株当たり配当金 (年間)

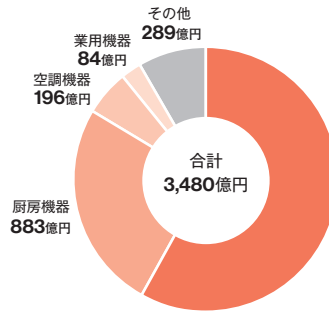




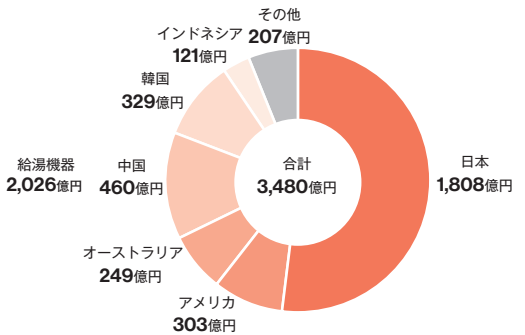
## 機器別売上高のポイント

- 給湯機器は海外において中国やアメリカの販売が好調で**増収**
- 厨房機器は韓国のガスコンロと国内でのテーブルコンロの競争激化で**減収**
- 空調機器・業用機器・その他はオーストラリアでの空調機販売が前期を上回り**増収**

### 機器別売上高

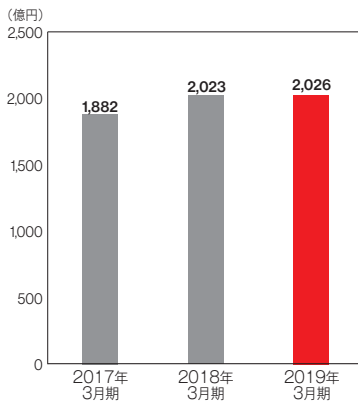


### 地域別売上高

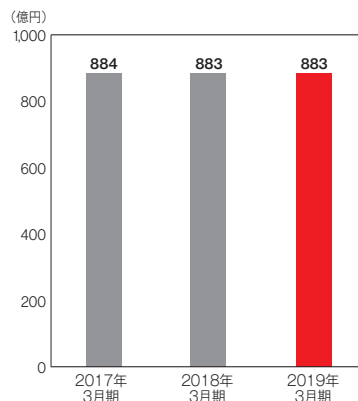


部門	主要製品
給湯機器	給湯器、ふろ給湯器、給湯暖房機、ハイブリッド給湯・暖房システム等
厨房機器	テーブルコンロ、ビルトインコンロ、オープン、食器洗い乾燥機、レンジフード、炊飯器等
空調機器	ファンヒーター、F F 暖房機、赤外線ストーブ等
業用機器	業務用焼物器、業務用レンジ、業務用炊飯器等
その他	衣類乾燥機、赤外線バーナー、部品等

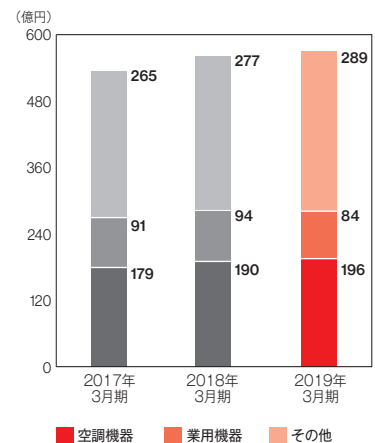
### 給湯機器 売上高



### 厨房機器 売上高

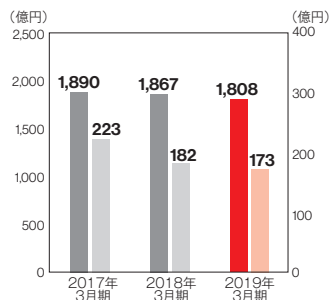


### 空調機器、業用機器、その他 売上高



地域別概況

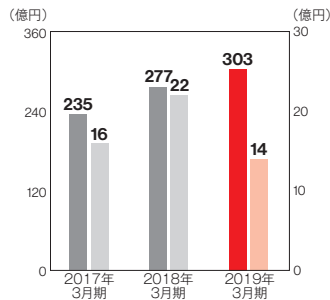
日本



主力商品である給湯暖房機、ふろ給湯器、ビルトインコンロの販売が減少し**減収減益**

■ 売上高 ■ 営業利益

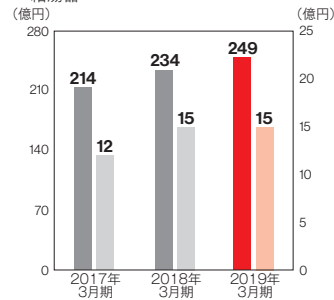
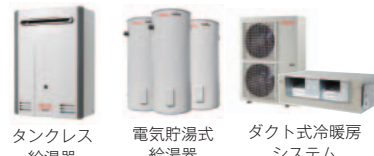
アメリカ



タンクレス給湯器の販売が好調で**増収も**販売促進費用の増加などで**減益**

■ 売上高 ■ 営業利益

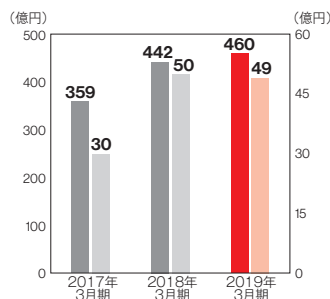
オーストラリア



FF暖房機の買替えが順調で**増収も**プロダクトミックスの悪化で**減益**

■ 売上高 ■ 営業利益

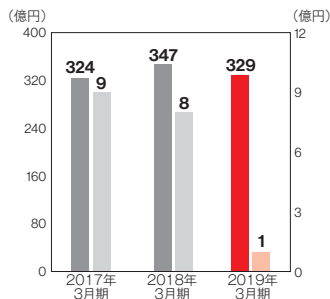
中国



主力商品となる給湯器が回復傾向で**増収も**販売促進費用の増加などで**減益**

■ 売上高 ■ 営業利益

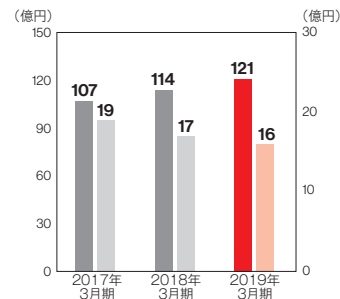
韓国



住宅関連業界などの市況が悪化しておりガスコンロやボイラー販売が減少し**減収減益**

■ 売上高 ■ 営業利益

インドネシア



コンロのマーケットシェアの上昇で**増収も**円高による為替影響で**減益**

■ 売上高 ■ 営業利益

## 連結貸借対照表 (単位：百万円)

当期末 (2019年3月31日現在)  
前期末 (2018年3月31日現在)

	当期末	前期末
資産の部		
流動資産	<b>280,891</b>	<b>263,462</b>
固定資産	<b>149,993</b>	<b>158,960</b>
有形固定資産	82,854	83,415
無形固定資産	5,743	6,350
投資その他の資産	61,395	69,194
資産合計	<b>430,885</b>	<b>422,422</b>
負債の部		
流動負債	<b>88,350</b>	<b>92,905</b>
固定負債	<b>21,838</b>	<b>21,551</b>
負債合計	<b>110,188</b>	<b>114,457</b>
純資産の部		
株主資本	<b>289,495</b>	<b>272,170</b>
資本金	6,459	6,459
資本剰余金	8,756	8,756
利益剰余金	276,143	258,814
自己株式	△1,864	△1,860
その他の包括利益累計額	<b>9,640</b>	<b>15,112</b>
非支配株主持分	<b>21,560</b>	<b>20,682</b>
純資産合計	<b>320,696</b>	<b>307,965</b>
負債 純資産合計	<b>430,885</b>	<b>422,422</b>

## 連結損益計算書 (単位：百万円)

当期 (2018年4月1日から2019年3月31日まで)  
前期 (2017年4月1日から2018年3月31日まで)

	当期	前期
売上高	<b>348,022</b>	<b>347,071</b>
売上原価	235,915	234,996
売上総利益	112,106	112,074
販売費及び一般管理費	81,227	79,225
営業利益	<b>30,879</b>	<b>32,849</b>
営業外収益	2,801	2,160
営業外費用	362	723
経常利益	<b>33,318</b>	<b>34,286</b>
特別利益	69	1,056
特別損失	222	762
税金等調整前当期純利益	33,164	34,580
法人税等	9,162	9,805
当期純利益	24,001	24,775
非支配株主に帰属する当期純利益	3,521	3,581
親会社株主に帰属する当期純利益	<b>20,480</b>	<b>21,194</b>

## 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

当期 (2018年4月1日から2019年3月31日まで)  
前期 (2017年4月1日から2018年3月31日まで)

	当期	前期
営業活動によるキャッシュ・フロー	<b>29,479</b>	<b>29,914</b>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,288	△12,190
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,150	△11,725
現金及び現金同等物の期末残高	<b>116,133</b>	<b>101,697</b>

※ 当期から「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」を適用したため、前期末について遡及適用後の数値を記載しています。

## 暮らしをラクにするプラスの価値を提案する リンナイのラク家事

Rinnai  
ラクカジ+  
RelaX

### ガス衣類乾燥機「乾太くん」、業界最大※1 8kg タイプ新登場

昨今の洗濯機の大型化の流れに対応し、一度に大容量の洗濯物を乾燥させることができる8kgタイプのラインアップを追加しました。

特長  
1

ガスならではのパワーでスピード乾燥  
電気式の約1/3の時間で済むので、  
家事の時間を大幅に短縮できます。

洗濯物8kgを  
約80分で乾燥

特長  
2

梅雨や冬場、花粉が飛散する季節にも大活躍  
パワフル温風で生乾き臭の原因となる「モラクセラ菌」の発育を抑制し、外干しや日光消毒でも除去できないニオイを取り除きます。



※1 国内家庭用衣類乾燥機において、2018年12月現在 リンナイ調べ

### 大容量「深型スライドオープンタイプ」食器洗い乾燥機を発売

お客様ニーズに応え、大容量「深型タイプ」食器洗い乾燥機を発売しました。

特長  
1

約6人分、47点※2の食器を収納できる大容量  
大容量を生かして、大きな食器の収納や、食器と調理器具をまとめて洗うこともできます。

特長  
2

自動で節水、省エネできる「エコギア」  
食器量に合わせてすすぎ回数を調整し、乾燥時のヒーターを制御して、水道代と電気代を抑えます。

電気の使用量を  
最大約4%カット※3

水の使用量を  
最大約24%カット※3



※2 日本電機工業会自主基準による

※3 RKW-D401LPの標準コース：食器点数47点（6人分）とRKW-D401LPの標準コース（エコギア作動時）との比較

## G:101 シリーズにIHクッキングヒーター登場

厨房商品のフラッグシップモデル「G: (ジー)」ラインに、IHクッキングヒーターのラインアップを追加しました。

### 主な特長

- シンプルでありながら十分な便利機能と安全機能を搭載
- 生活シーンや調理スタイルに合わせて自由な組み合わせが可能
- タッチセンサーを搭載し、スマートな操作性を実現



## 日本医学会総会「健康未来EXPO2019」に出展

ポートメッセなごや（愛知県名古屋市）で開催された日本医学会総会の市民向け博覧会「健康未来EXPO2019」に出展しました。当社ブースでは、「健全で健やかな生活」を社会に提供する企業として、お湯を作り出す給湯器や調理に必要なコンロなど、生活に欠かせない商品を通して、毎日の生活における健康への秘訣を紹介しました。



## COOL CHOICE LEADERS AWARD 2018「環境大臣賞」受賞

COOL CHOICE LEADERS AWARD 2018（主催：環境省）のプロダクトリーダー部門において、ハイブリッド給湯・暖房システムECO ONE（エコワン）の開発が評価され、「環境大臣賞」を受賞しました。



ECO ONE



COOL CHOICE（クールチョイス）とは、2030年度に温室効果ガスの排出量を2013年度比で26%削減に向けた政府主導の取り組みで、COOL CHOICE LEADERS AWARD 2018は、環境省主催で2018年から開催されています。

# 会社データ・株式の状況

## 会社概要 (2019年3月31日現在)

創 業 1920(大正9)年9月1日  
設 立 1950(昭和25)年9月2日  
資 本 金 6,459,746,974円  
本 社 〒454-0802 名古屋市中川区福住町2-26  
TEL 052-361-8211 (代表)  
従業員数 連結10,613名、単体3,702名

## 国内ネットワーク (2019年3月31日現在)

生産関連拠点：技術センター、生産技術センター、総合物流センター、東日本物流センター、リンナイパーツセンター、大口工場、瀬戸工場、旭工場、暁工場

支社：東北、関東、中部、関西、九州

支店：北海道、北東北、仙台、新潟、東京、北関東、東関東、南関東、東海、静岡、北陸、長野、大阪、京滋、兵庫、中国、四国、福岡

営業所・出張所等：(89カ所)

その他国内事業所：研修センター(11カ所)、お客様センター(2カ所)

## 役員 (2019年6月26日現在)

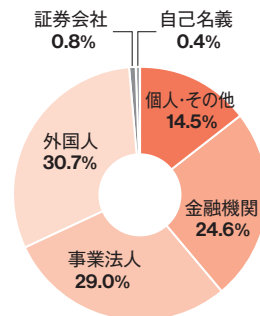
代表取締役会長	林 謙治	常務執行役員	兼子 輝将	常勤監査役	石川 治彦
代表取締役社長 社長執行役員	内藤 弘康		森 錦司		進士 克彦
代表取締役 副社長執行役員	成田 常則		瀨瀬 泰生	監査役	松岡 正明
取締役 専務執行役員	小杉 将夫	執行役員	Greg Ellis		渡邊 一平
	近藤 雄二		中島 忠司		
取締役	松井 信行		大井 裕久		
	神尾 隆		松本 和彦		
			清水 正則		
			井上 一人		
			白木 英行		
			藤岡 孔治		
			石川 文信		
			遠藤 健治		

(注)1. 取締役の松井信行、神尾隆は、社外取締役であります。  
2. 監査役の松岡正明、渡邊一平は、社外監査役であります。

## 株式構成 (2019年3月31日現在)

発行可能株式総数 200,000,000株  
発行済株式数 51,616,463株 (自己株式を含む)  
株主数 4,166名

### 所有者別株式分布





## リンナイグループ (2019年3月31日現在)

### 国内子会社・関連会社 (15社)

#### 製品の製造販売

- (株)柳澤製作所
- リンナイテクニカ(株)
- (株)ガスター

#### 製品の販売

- リンナイネット(株)

#### 部品の製造販売

- アール・ビー・コントロールズ(株)
- リンナイ精機(株)
- アール・ティ・エンジニアリング(株)
- ジャパンセラミックス(株)
- 能登テック(株)
- テクノパーツ(株)

#### その他の事業

- リンナイ企業(株)
- 他4社

### 海外子会社・関連会社 (31社)

#### 持株会社および製品の販売

- リンナイホールディングス(パシフィック)(株)

#### 製品の製造販売

- リンナイアメリカ(株)
- リンナイオーストラリア(株)
- 上海林内有限公司
- リンナイコリア(株)
- リンナイインドネシア(株)
- リンナイニュージーランド(株)
- 台湾林内工業股份有限公司
- リンナイタイ(株)
- リンナイブラジルヒーティングテクノロジー(有)
- リンナイベトナム(有)

#### 製品の販売

- 林内香港有限公司
- リンナイイタリア(有)
- リンナイカナダホールディングス(株)
- 上海林内熱能工程有限公司
- リンナイUK(株)
- リンナイマレーシア(株)
- 広州林内燃具電器有限公司
- リンナイプラス(株)
- 海南林内民生燃具厨衛販売有限公司

#### 部品の製造販売

- アール・ビー・コリア(株)
- 上海燃宝控制器有限公司
- アール・エス・コリア(株)
- 三国RK精密(株)

#### その他の事業

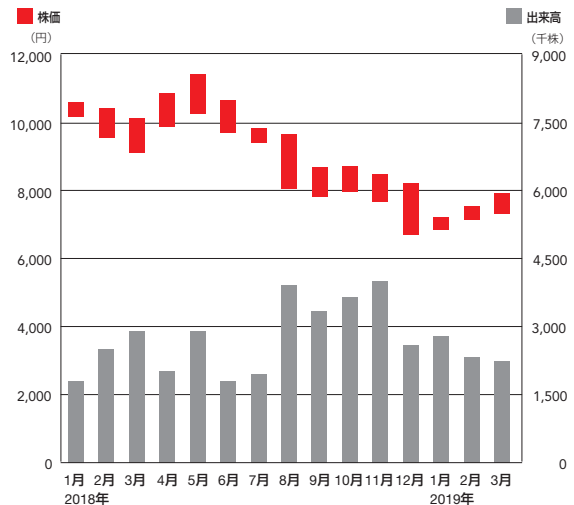
- ガスアプライアンスサービス(株)
- 他6社

● 連結子会社   ■ 非連結子会社   ■ 持分法非適用関連会社

## 大株主 (2019年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)
内藤株式会社	6,215
株式会社好兼商事	4,002
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,304
林 謙治	2,454
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,747
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,717
MISAKI ENGAGEMENT MASTER FUND	1,437
HSBC-FUND SERVICES CLIENTS A/C 500	833
東京瓦斯株式会社	784
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SSD00	755

## 株価の推移



事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。 <a href="https://www.rinnai.co.jp/">https://www.rinnai.co.jp/</a> ただし、事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内1-4-1
特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内1-4-1
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-782-031(フリーダイヤル) 受付時間：平日9:00～17:00) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
株式の上場	東京および名古屋証券取引所 市場第1部

### 株式に関する手続きのお申し出先について

- 未払配当金の支払いのお申し出先  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
- 住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等のお申し出先
  - 証券会社に口座をお持ちの株主様の場合  
お取引証券会社等
  - 証券会社に口座をお持ちでないため、特別口座が開設されました株主様の場合  
三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

### 「配当金計算書」について

配当金の支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いします。なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

※確定申告をされる株主様は、大切に保管ください。

かんたん 便利♪

交換部品やお手入れ用品はネットショップで注文できます！

リンナイススタイル  
**R.STYLE**



<https://www.rinnai-style.jp/>

リンナイススタイル

検索



リンナイ公式部品販売サイトリンナイススタイルでは、リンナイ製品をより快適に使っていただくためにお客様自身で取り替えられる交換部品やお手入れ用品を販売しています。

リンナイ株式会社

<https://www.rinnai.co.jp/>

〒454-0802 名古屋市中川区福住町2-26  
TEL 052-361-8211

